小学校6年生 新しい教科書を活用した家庭学習例

	り・子伐り千里 利しい。教行首と沿用した多庭子自門
第12回	課題内容
国語	【ページ】p.38、39、p.297、298「春のいぶき」「地域の施設を活用しよう」「漢字の形と音・意味」 【学習のしかた】 ① p.38、39「春のいぶき」を3回音読し、「二十四節季」の「立春」から「穀雨」までの言葉と説明をノートに写す。 ② 「春」を感じさせる言葉をたくさんノートに書く。(行事、植物、生き物など) ③ p.297、298「地域の施設を活用しよう」「漢字の形と音・意味」の漢字2回ずつ書く。 ④ 今日の「ニュースと感想や意見」を書く。 【気をつけること】 ① 漢字は書き順に気をつける。 ② カレンダーで二十四節季の言葉を探すとよい。
	 【ページ】p6~9単元名「ともに生きる暮らしと政治」 【学習のしかた】 ①教科書を読む。 ②このページでテスト問題を作る。 ③自分で問題を解く。 【気をつけること】 〇×クイズや() に語句を選んで書く問題などを参考にして作るとよい。
算数	【ページ】p288 【単元名】「5年生までのまとめ」※5年生までの復習 【学習のしかた】 ①p288を読み、ノートにまとめる。(5年生までに学習した内容のうち大切なことが載っています。) 【気をつけること】 大切なところや忘れていたところを、赤で書いたり枠で囲んだりするなど工夫する。
理科	【ページ】p 0~27 【単元名】ものの燃え方 【学習の仕方】 ①教科書p 4~ 7を読み、p 4のグラフをノートに写す。 ②「ちっ素」「酸素」「二酸化炭素」について特徴や性質をコンピュータなどで調べる。 ※家で調べられない場合は、学校が始まってから調べてみよう。 【気を付けること】 ①丁寧な字で書きましょう。 ②パソコンなどを使って調べるときは、使うときのルールをしっかり守りましょう。